

京都市市町村体制づくり支援交付金 自己評価調書

団体名：舞鶴市

1. 平成27年度 市町村体制づくりの取組について【総括表】

計画の概要等	背景	人口減少及び少子高齢化の進行により、福祉・医療・保健サービスの需要をはじめとする公共サービスへのニーズが増大・多様化する一方で、公的財源を負担する年齢層が少数となっている。また、地域経済の低迷等の影響を受け、税収は低調に推移することが見込まれるなど、本市の行財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、今後、行財政両面からさらなる改革を推進し、財源を生み出していくことが求められている。		
	必要性	健全な財政運営を維持するためには、政策と施策・事業の整合性に留意し、“最少の投資で最大の効果を挙げる”ことを目指して、事務事業のあり方の見直しや組織風土の改革に引き続き取り組む必要がある。		
	概要	<p>「新たな舞鶴市総合計画」における後期実行計画（平成27年度～30年度）に基づき、市民福祉の向上と行政の効率化のため、行政の仕事の仕組みや実施方法などを絶えず市民の目線に立って見直し、改革・改善を行っていく。</p> <p>◆市民による政策評価会 上記後期実行計画の施策から数施策を選定し、議論・評価を実施</p> <p>◆政策づくり基 従来の取組を継続し、4期生を募り活動を実施</p> <p>◆債権管理の適正化 26年度の取組をベースとしつつ、悪質債務者に対する司法的手続きも含めた徴収の強化並びに生活に困窮する債務者を支援する生活再建型債権回収を積極的に推し進める。</p> <p>◆公共施設のあり方検討 公共施設再生実施計画策定検討会議を開催（5月～11月・計5回を予定） その後、関係団体や地域への説明会の開催、パブリックコメントの実施を経て、平成28年2月に「公共施設再生実施計画（第1期）」の策定・公表を行った。</p> <p>◆人事評価制度 27年度は、試行の最終年度であることから、マニュアルの再整備や関連する条例・規則・規程の制定、一般職への試行実施の準備など、導入に向けた準備を着実に進める。</p>		
	効果	本計画の推進により、様々な行財政改革の取り組みを一層拡大することにより、財政負担を軽減し、持続的・安定的な財政運営の構築を図る。		
事業実施による効果について				
事業分類	事業名・実施項目	取組実績の概要	主な実績数値（出来高数値等）	事業効果（単位：人・千円等）
小規模市町村支援				
広域連携事業支援	中丹地域有害鳥獣処理施設管理運営費負担金	<ul style="list-style-type: none"> ●施設概要等 ・名称：中丹地域有害鳥獣処理施設 ・所在地：福知山市大江町三河959番地 ・敷地面積：3,494㎡ ・施設概要：焼却炉棟（鉄骨造高層平屋建、延床面積 324.40㎡） 車庫棟（鉄骨造平屋建、延床面積 45.92㎡） 他 ・焼却能力：1時間当たり最大焼却量 190kg （1日当たり最大焼却量 760kg） 	<ul style="list-style-type: none"> ●27年度搬入処理頭数 94頭 （搬入率：32%） 	<ul style="list-style-type: none"> ●単年度あたりの行革効果額 18,875千円/年

京都市町村体制づくり支援交付金 自己評価調書

団体名

舞鶴市

2. 平成27年度 京都市町村体制づくり支援交付金事業の個別評価について
【小規模市町村支援・広域連携事業支援用 個別表】

支援区分		事業名・実施項目																			
広域連携事業支援		中丹地域有害鳥獣処理施設管理運営費負担金																			
事業着手前																					
課題・現状	<p>本市におけるイノシシ、シカ、サル等の有害鳥獣による農林業被害及び生活環境被害は依然として深刻な状況であり、平成26年度の被害面積は577アール、被害金額は933万円にも及んでいる。本市では、電気柵や金網柵（ワイヤーメッシュ）等の設置による「防除」、地元猟友会等の協力の下、わな・銃器を使用した「捕獲」に「生息地管理」を含めた総合的な被害防止対策を進めているが、決定打を見出す状況には至っていない。</p> <p>このような中、箱わなを中心とした継続的な捕獲活動の展開により、年間約1,800頭（羽）を超える捕獲実績（直近5年間の平均値）を上げているが、猟友会員や地域住民の高齢化等に伴い、埋設場所・埋設労力の確保に苦慮している状況である。</p> <p>また、捕獲個体を埋設処理することにより、自然環境への影響や公衆衛生上の問題が懸念される。</p>																				
事業概要	<p>猟友会員や地域住民の高齢化等に伴い、捕獲した有害鳥獣の埋設場所・埋設労力の確保が大きな課題となる中、自然環境への影響や公衆衛生上の問題の解消、並びに、適正かつ効率的な最終処分体制を確立するため、今般、中丹地域3市（福知山市・綾部市・舞鶴市）で共同利用する有害鳥獣焼却処理施設（平成27年9月供用開始）を整備。</p> <p>同施設竣工後の管理運営経費について、その一部を負担する。</p> <p>【負担金の考え方】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>経費概要</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆共通基本経費</td> <td>施設の管理運営経費</td> <td>経費全額を「均等割」</td> </tr> <tr> <td>◆個体回収経費</td> <td>一時保管庫への個体回収経費</td> <td>経費全額の3分の1を「均等割」、残り3分の2を「処理頭数割」</td> </tr> <tr> <td>◆焼却処理経費</td> <td>回収個体の焼却処理費用</td> <td>経費全額を処理頭数の「換算重量割」</td> </tr> </tbody> </table>									区分	経費概要	負担割合	◆共通基本経費	施設の管理運営経費	経費全額を「均等割」	◆個体回収経費	一時保管庫への個体回収経費	経費全額の3分の1を「均等割」、残り3分の2を「処理頭数割」	◆焼却処理経費	回収個体の焼却処理費用	経費全額を処理頭数の「換算重量割」
区分	経費概要	負担割合																			
◆共通基本経費	施設の管理運営経費	経費全額を「均等割」																			
◆個体回収経費	一時保管庫への個体回収経費	経費全額の3分の1を「均等割」、残り3分の2を「処理頭数割」																			
◆焼却処理経費	回収個体の焼却処理費用	経費全額を処理頭数の「換算重量割」																			
期待される事業効果等	<p>従来の埋設処分から当該処理施設における焼却処分にシフトすることで、捕獲個体の処分にかかる経費を抑制することができる。</p> <p>また、捕獲個体を適正に焼却処分することにより、悪臭等の環境衛生問題を解消するとともに、従来の埋設処分に伴う猟友会員・地元住民の作業負担を軽減することができる。</p>																				
事業実績																					
取組状況	<p>●施設概要等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称：中丹地域有害鳥獣処理施設 ・所在地：福知山市大江町三河959番地 ・敷地面積：3,494㎡ ・施設概要：焼却炉棟（鉄骨造高層平屋建、延床面積 324.40㎡） 車庫棟（鉄骨造平屋建、延床面積 45.92㎡）他 ・焼却能力：1時間当たり最大焼却量 190kg (1日当たり最大焼却量 760kg) 																				
主な実績数値 (出来高数値等)	<p>●27年度搬入処理頭数 94頭（搬入率：32%）</p>																				
期待される事業効果等 に対する達成状況	◎	(左の理由)			<p>当該処理施設を中丹3市で共同利用することにより、維持管理コストを抑制することができた。併せて、有害鳥獣1頭あたりの処分費用を抑えることができた。</p>																
事業効果																					
事業効果の考え方	当該処理施設を1自治体で運営する場合と、中丹3市で共同利用する場合の維持管理コストの比較により算出する。																				
年度	27	28	29	30	31																
本事業を行わなかった場合に係る経費等(a)	25,879	35,068	35,068	35,068	35,068																
本事業の実績額(b)	7,004	7,031	7,031	7,031	7,031																
効果(a)-(b)	18,875	28,037	28,037	28,037	28,037																